

掲載日 : 平成 22 年 11 月 15 日

掲載紙 : 総合経済レポート (3面)

平成22年11月15日号 (第3種郵便物認可)

総合経済レポート

クダイ 極細目グレーチング2品発売

安心・安全の街づくり主眼に開発

グレーチング製造でトップシェアの(株)ダイクレ(呉市築地町一―二四、山本浩社長)は、安心・安全の街づくりを主眼に置いた新商品二品「極細目ワイングラスグレーチング」と「ステンレス製Mパーグレーチング」を開発し、市場投入した。



両商品とも溝の隙間が狭く、ハイヒールの踵が落ち込まず、革靴でも滑りにくく歩行性に優れている。タバコの吸殻やペーパーカー、車椅子などの特長がある。

従来の細目グレーチングの隙間は一〇mm、ワイングレーチング細目の隙間は七・四mmだった。更なる安心・安全を求め、隙間四・六mmの極細目ワイングラスグレーチングを開発した。

荷重条件はT―2対応(二トン)、ベアリングバーの表面が広がり目詰まりしにくい上、充填素材は周囲の景観に調和する標準レジコンクリート(五色)のほか、リサイクルガラスや木材の流用もできる。平成二二年八月より発売開始し、好評を得ている。溝幅が一五〇〜四五〇mmのSYUと二〇〇〜六〇〇mmのSYOの二タイプあり、本体と受枠とのセットで、一枚あたり一万九〇〇円〜三万八二〇〇円。軽量でさびにくい歩行者専用のステンレスMバーは、既存品の隙間七mmから四・八mmまで狭めた。幅一二mmのピツ

チ(突起)は表面加工がノンスリップとプレインから選べる。平成二二年七月から発売し好評を得ている。

溝幅一〇〇〜三五〇mmの逆目歩道、同一〇〇〜四〇〇mmの歩道、玄関マット(六〇〇×四〇〇mm)の三種類があり、本体と受枠セット二万二〇〇円〜五万三二〇〇円。